

妖精國で昏睡したまま

寝取られ

マ
ン
ユ
!!

未完
前編

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

ブリテン異聞帯で発生する崩落を阻止する為、妖精國に訪れたカルデア一行。

英霊が召喚できないトラブルが発生した中でマスター、マッシュ、ロリンチの3人でブリテン島に上陸していたのだった。

無事に島に辿り着けましたね

マスター

さきほど偶然にも召喚されたトリスタンさん達は周囲の偵察をしてくださっています私達はしばらく待機ですね

今は何も起きていませんがもし如何なる事が起きてもマッシュ・キリエライトが必ず先輩をお守りしましたゆっつ

ふふっ笑

啾!!

おっ

もうっ！笑わないで
ください先輩！

ごめんごめん、そんな
つもりじゃなかったん
だけども……でも……

こんな時に……
言う事じゃないかも
しれないけど……

やつぱり好きだ……
マシユの事が……

きゅ……急に何ですか!?!
いやっ……お言葉はとても
嬉しいのですがそのっ……

いきなり過ぎて
心の準備が……

急にごめん!!
驚かせるのは
わかってたけど……

俺の気持ち
伝えておきたくて

ふえっ？



初めて会ったあの日からずっと
俺はマシユの事が好きなんだ

だからっ!!
俺と結

あれ?今...
なんて...?聞こえ
...ない...



それにこの霧
: いつの間にか
濃くなって:

頭が: 記憶が
ボンヤリして:
先輩が何かを:

先...? ■ ■ って:
誰だっけ: 覚えて:
無い: そもそも:

私は...?

誰...?

コーンウォールにある
名無しの森のはずれ

見て兄さん!!
誰か倒れてるよ!!

ガッガッ

どこの妖精かと思ったら
この子人間じゃないか?

小さいね...それに
なんだか辛そうね

そんな...ッ助けてあげなきゃ...
どうすれば良いの...兄さん!?

多分、名無しの森の霧で
意識が朦朧として
そのままモース流に
巻き込まれたんだらう

急いで治療しないと
どんどん衰弱していつて
消滅してしまうぞ...!!

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

何を隠そう俺たちは
「精液の妖精」だ!!
女の身体に精液を放つ事を
目的とする妖精なんだ!

精液に俺たちの魔力と
生命力を込めてこの子に
送り込めばきつと彼女を
救えるはずだ!!

なるほど!!

ホッ

時は一刻を争う!!
急いで精液を放つんだ弟よ!!

わかったよ
兄さん!!

でも僕、人間のことでよく知らないから
どこに出せば良いかわからないよ

人間も食事をする
だったら口から注いで
咀嚼させよう

こんな感じで…
広げれば…良いかな？

よし!!あとは俺達の
おちんちんに魔力を込めて
ぶっ放すだけだ!!

あっ♡兄さんこの子の
唇とても柔らかくて…♡
濃い魔力汁出そうだよッ!!



俺もツ!! 濃い
出すぞツツ!!

ううツ!! 兄さん
僕ツもう出る!!



この子の舌♡♡
気持ちいい♡♡
まだ出せるよ兄さん



しつかり咀嚼させて
味合わせないと...



いかんいかん...
勢いのあまり的を
はずしてしまったな



そういうえば人間には
おしっこをしたり
交尾をする為の穴が
あるらしいけど

この部分が
そうなんじゃないかな

えっ

そうか!!

かばい

そうとわかれば



いーい

兄さんが抱えて脚を開いて
おくから良く観察するんだ
弟よ!!

しわあ

びく

あー

ありがとう兄さん!!
全部丸見えだよ!!



確かここから
おしつこが
出てたよね

あっ!!

これが穴かな?

少し汁が垂れてて...
小さいし狭いな...



ちやんと奥まで精液が
入るように念入りに拡げて
ほぐしておかなくちや...

キーン
はあ



射精するツツ♡

おっ♡

おっおっ♡

そのまま
穴を拡げて
射精そうだ
兄さんツ

巨大な黒い文字の音響効果



ああ!!
弟よ!!

やりきったね
兄さん……!

次の日

このまま寝かせて
明日様子を見よう

とりあえず危機的な
状況は脱したんじゃ
無いか?



事情はわかったかな？

なるほど…

森で倒れていた私を介抱し
そのままお二人の家まで
運んでくださったんですね

ありがとうございます
ございます

マシユちゃんって
寝言で自分を言ってたから
これからそう呼ぶね

大丈夫？まだ記憶が
曖昧だろうけど…

寝てる間、うなされながら
先輩やマスターとも
言っていたけど知り合い？

先輩…？
マスター…？

すみません…
思い出せません

けど…

あーがー
マシユちゃん

???



おん

たいせつな人

だった気がします…
私にとって…

大切な人の事なら
思い出さないとね

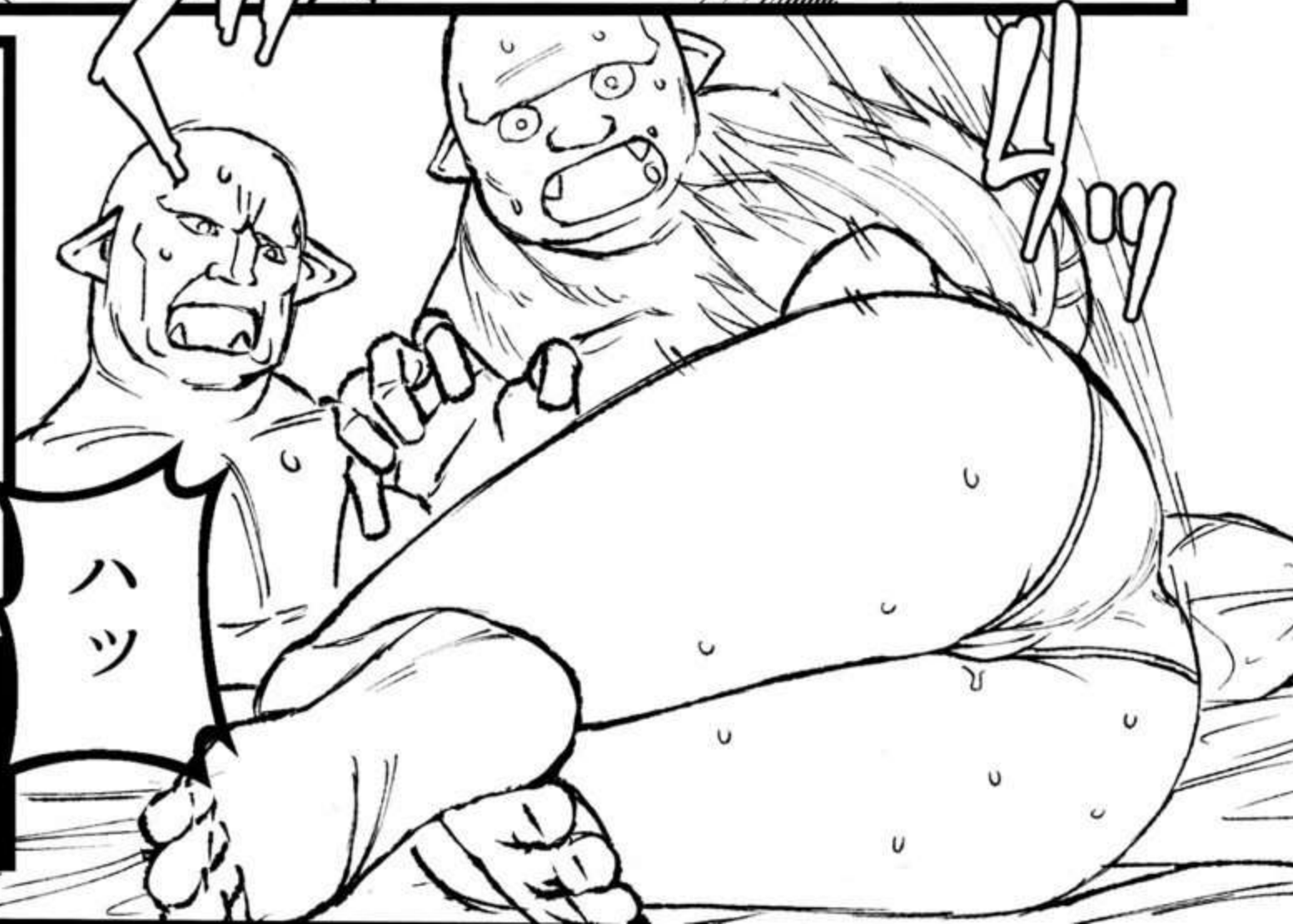
僕たちなんでも
協力するよ!!

ありがとうございます
ございます!!

それに何だろう…
目を覚ます前の事を
思い出そうとすると…

お腹の内側がなんだか
ジンジンして…
頭がぼうつとして…

ザンザン



マシユちゃんが
倒れたよ兄さん!!

あおあおあお

まだ魔力が足りなかったか
もう一度魔力を注ぐぞ!!

また意識を失って
しまったな…

ハア

ハア

一旦横にして身体に
異常がないか脱がせて
確認した方が良さそうだな

ハア

ハア

アロ

この部分が
気になるな…

やわらかくて…
先に突起がある…

匂いも良い…
味も見ておこう

あゝ

んんん





あれ？毛が生えてる
昨日はなかったのに

それにしよっぱい汁が
どんどん垂れてくる…

おいしい♡

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー



先に俺から
挿入しよう

今からたくさん
膣内に出してあげる
からな!! マシユちゃん

びくびく



ここら辺かな？
入り口が狭くて…

それにキツいけど
濡れてるから
このまま…グツと

こじ開けて
いく感じで…!!

一気に!!

ハアハア…奥まで
挿入できたよ
マシユちゃん…♡

あああ気持ちいい♡
無意識に腰を振って
しまおう…♡

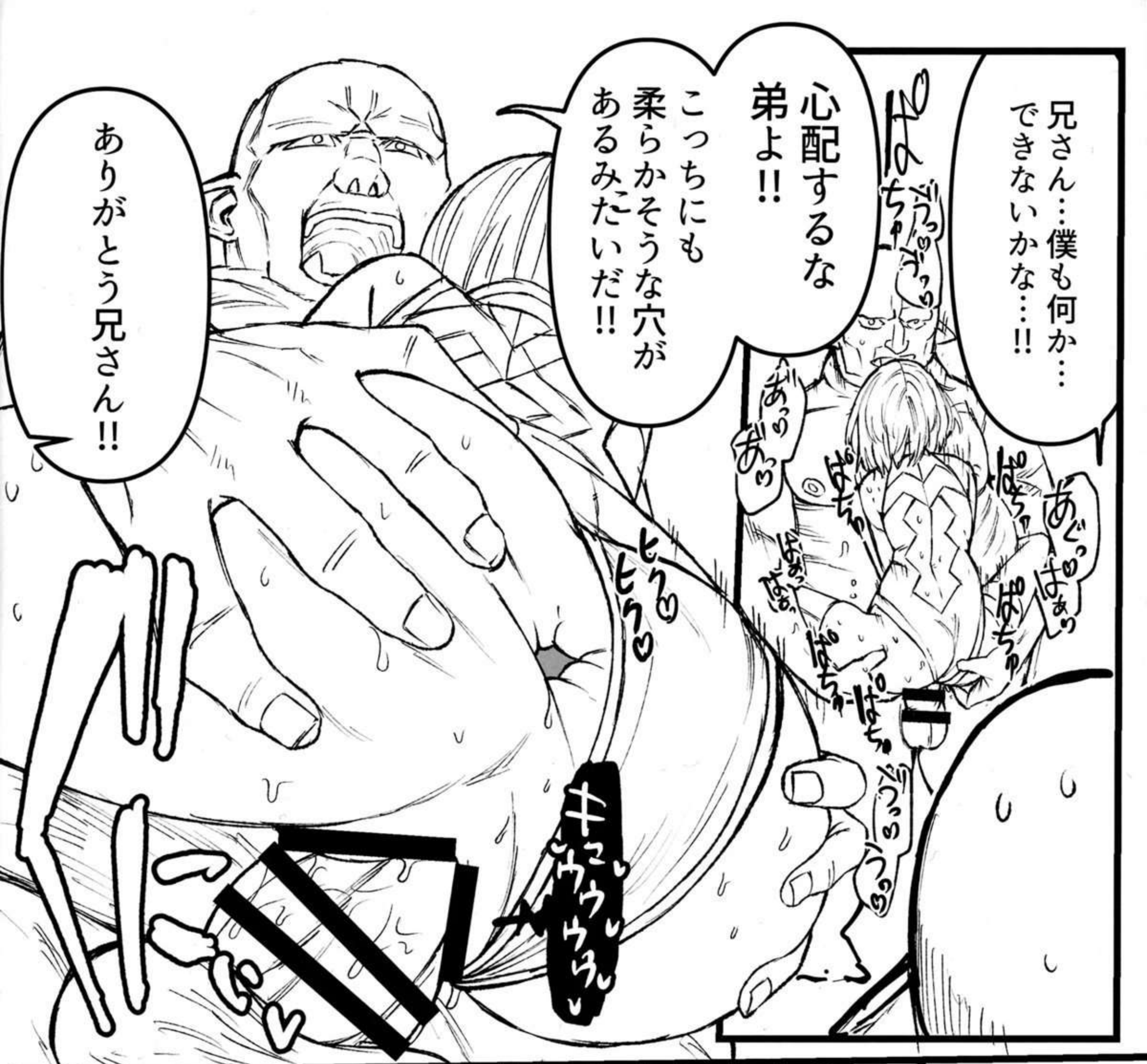


兄さん…僕も何か…
できないかな…!!

心配するな
弟よ!!

こつちにも
柔らかそうな穴が
あるみたいだ!!

ありがとう兄さん!!





あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ

あーっ



俺たちの魔力供給で
かなり身体にハリが
出てきたな!!

まだまだ治療
頑張ろうね♡

マシユちゃん♡

【お詫びと後書き】

今回の本を執筆し頒布するにあたり、当初の見通しが甘く本来本文40Pの内容でマシュの身体が徐々に成長していき最後には表紙の様な豊満な巨乳になった所を妖精達により睡眠姦されてしまうよ…という展開になるはずだったのですが…色々なトラブルが重なり原稿の進捗が芳しくなく今回のこういった未完成かつ前編という形になってしまいました。自分の力不足で申し訳ありません、後編に関しては引き続き作業を進めると共にどの様に公開するかはまた追ってTwitterなどでご報告させていただきます。

現状では配信サイトや通販で完成版の全編販売をしたいなと考えております。

おこめタベル

著者	おこめタベル
発行日	R5/12/30
発行	炊飯屋
印刷	栄光
連絡先	suihan8aaa2@gmail.com
Twitter(現:X)	okome_taberuyo2



炊飯屋